

荒谷封鎖地※¹法面における モルタルの一部剥離について

荒谷封鎖地法面に吹き付けているモルタルの一部が剥離したことを確認しましたので、次のとおりご報告いたします。

1. 発生場所

所在地：府中市荒谷町字犬塚 11808 番 100 外。

2. 確認日時

令和 7 年 10 月 14 日（火）16:00 頃、市職員がモルタル剥離を確認。

3. 剥離状況

写真に示している箇所の約 3 m²のモルタルが剥離。



4. 応急対応

○剥離部分に接触した雨水が河川に流出しないよう、湧水処理施設※²に誘導する対策の実施（15 日）。

○剥離したモルタル及び土砂の回収（16 日）。

5. 今後の対応

○応急対応により、剥離部分に接触した雨水は湧水処理施設で処理されますが、念のため、麓を流れる出口川の水質試験を行うとともに（16日に採水済）、剥離部分の土砂の土壌検査を行っています（16日に土砂採取済）。

○剥離した部分の復旧については、工法等を検討し、対応を行ってまいります。

※1 荒谷封鎖地…採石場の跡地で、土壌にカドミウム等の重金属が含まれることから、モルタルの吹き付け工事を行って、法面の風化等による崩落及び雨水の浸透を防ぐとともに、関係者以外の立ち入りを禁止している場所。

※2 湧水処理施設…封鎖地から流出する湧水を回収し、排水基準を下回る水質まで処理を行っている施設。